

は じ め に

消費者物価指数は、最近の経済状況の中で重要な経済指標の1つとして、その動きが注目されています。

三重県消費者物価指数は平成12年1月より調査市を変更し津市、桑名市、上野市、尾鷲市における4市の調査結果の平均によるものとなっています。

本書の内容は毎月公表した三重県消費者物価指数の1年分をまとめ、総合的な物価の動向及びその変動に対する寄与度などを分析したもので、平成12年の総合指数は、平成7年を100とした指数で101.5となり前年と比べ0.9下落し、物価はやや低下している状況です。

本書が各種施策の立案や社会経済の研究の場で、物価に関する基礎資料としてご活用いただければ、また県民の皆様には家計に関連した統計の1つとして興味を持って見ていただければ幸いです。

おわりに、小売物価統計調査の実施にあたり、御協力いただきました調査店舗及び調査世帯の方々に厚くお礼申し上げます。

平成13年7月

三重県総合企画局統計調査課長

目 次

平成12年三重県消費者物価指数の動向

1	概要	1
2	年間の動き	2
3	費目別指数の動き	3
4	各費目の総合指数に対する影響(寄与度、寄与率)	6
5	各市の動き	10

統 計 表

第1表	三重県消費者物価指数(中分類)	12
	消費者物価指数(中分類) 津市	16
	消費者物価指数(中分類) 桑名市	20
	消費者物価指数(中分類) 上野市	24
	消費者物価指数(中分類) 尾鷲市	28
第2表	全国消費者物価指数(中分類)	32
第3表	主要品目の都市別年平均小売価格	36

参 考

付1	三重県消費者物価指数の概要	38
付2	小売物価統計調査の概要	40
付3	消費者物価指数採用調査品目及びウエイト一覧	41